

2022年11月25日

株式会社山口銀行（単体）

## 単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2022年9月期）

直前の四半期との比較

（平成26年金融庁告示第7号、別紙様式第三号）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表2） の該当番 号	国際様式 （表1） の該当番 号	項目	当中間期末	前四半期末
<b>オン・バランス資産の額</b> （1）				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	5,862,714	5,704,890
1a	1	貸借対照表における総資産の額	5,994,073	5,834,881
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 （△）	131,359	129,991
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）	19,472	16,509
3		オン・バランス資産の額（イ）	5,843,241	5,688,380
<b>デリバティブ取引等に関する額</b> （2）				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	28,826	22,749
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	35,432	31,013
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	51,332	48,752
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた証拠金の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	115,592	102,515
<b>レポ取引等に関する額</b> （3）				
12		レポ取引等に関する資産の額	-	-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	2,399	3,144
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額（ハ）	2,399	3,144
<b>オフ・バランス取引に関する額</b> （4）				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	527,098	555,465
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	358,274	369,449
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	168,824	186,016
<b>単体レバレッジ比率</b> （5）				
20		資本の額（ホ）	386,020	396,102
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	6,130,057	5,980,057
22		単体レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	6.29	6.62
<b>日本銀行に対する預け金の除外規定に関する単体レバレッジ比率</b> （6）				
		総エクスポージャーの額（ヘ）	6,130,057	5,980,057
		日本銀行に対する預け金の額	993,164	1,083,838
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ'）	7,123,222	7,063,895
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ'））	5.41	5.60

2022年11月25日

株式会社山口銀行（単体）

## 単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2022年9月期）

前年同期との比較

（平成26年金融庁告示第7号、別紙様式第三号）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表2） の該当番 号	国際様式 （表1） の該当番 号	項目	当中間期末	前中間期末
<b>オン・バランス資産の額（1）</b>				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	5,862,714	5,906,797
1a	1	貸借対照表における総資産の額	5,994,073	5,966,130
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 （△）	131,359	59,333
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）	19,472	16,303
3		オン・バランス資産の額（イ）	5,843,241	5,890,494
<b>デリバティブ取引等に関する額（2）</b>				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	28,826	7,633
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	35,432	24,185
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	51,332	20,087
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた証拠金の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	115,592	51,906
<b>レポ取引等に関する額（3）</b>				
12		レポ取引等に関する資産の額	-	-
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	2,399	975
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額（ハ）	2,399	975
<b>オフ・バランス取引に関する額（4）</b>				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	527,098	503,748
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	358,274	343,211
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	168,824	160,536
<b>単体レバレッジ比率（5）</b>				
20		資本の額（ホ）	386,020	418,128
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	6,130,057	6,103,913
22		単体レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	6.29	6.85
<b>日本銀行に対する預け金の除外規定に関する単体レバレッジ比率（6）</b>				
		総エクスポージャーの額（ヘ）	6,130,057	6,103,913
		日本銀行に対する預け金の額	993,164	981,089
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ'）	7,123,222	7,085,002
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ'））	5.41	5.90

前中間事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

資本の額の減少により、2022年9月期の単体レバレッジ比率は前中間期に比べ低下しました。